

社長元気ですか!



～出口より～

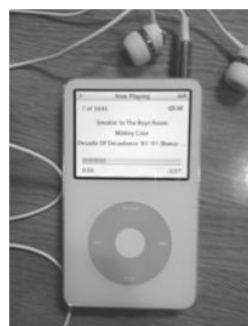
こんにちは、出口です!
もうすっかり秋ですね。つい先日まで暑さに耐えていたのが嘘のようです。そしてもうすぐ10月も終わりですね。年々時間の経過が早く感じられるようになってきました…。『光陰矢のごとし』とはよく言ったものですね。

船井総研では残りの2ヶ月で予算を達成するために考えられる限りのあらゆる手段を講じています。『今期はちょっと厳しい…』という皆さんも多いと思いますが、残りの数ヶ月を有意義なものにするために、法人顧客倍增倶楽部で学んでいただいた様々な業績アップ手法を実践してみてください! きっとお役に立てるはずです!

次回の法人顧客倍增倶楽部は大阪例会が11月19日(金)、東京例会が12月14日(火)です。いずれの会場も、今年最後の集まりということで、例会終了後に簡単な懇親会を開こうと考えておりますので楽しみに!

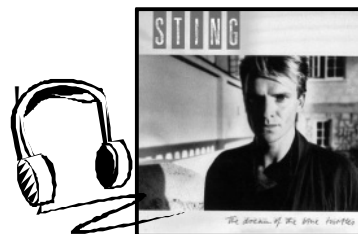
吉橋本の『元気の出る言葉』
『仕事の相棒』

こんにちは! 橋本です。出張や打ち合わせなどの予定が入っていない土・日・祝日は、たいてい近所のスタバやタリーズ、図書館などで仕事しています。



そんな時に重宝するのが、コイツです。
『iPod 80GB』。所有しているCDのほぼすべて(娘の童謡もの以外)をインストールしており、5645曲収録(2010年10月24日現在)しております。
私は、いつもシャッフルで再生していて、好きなアーティスト、アルバムだけのジュークボックス・・・贅沢であります。ちなみに、本稿を書いている今、再生中の曲は・・・Stingの

「Shadows In The Rain」(アルバム「The Dream Of The Blue Turtles」より)。ピアノソロがカッコいいです! もちろん、家の中やクルマの中でも、常に再生。
『iPod 80GB』・・・必携品です。



式小川の輪
『元気が言葉パート4』



「あなたが生まれてきたとき周りの人は笑ってあなたは泣いていたでしょう。だからあなたが死ぬときあなたが笑って周りの人が泣く人生をおくりなさい」これはインディアンの教えとして古くから伝えられる言葉です。ポーっとすると月日はいつの間にか過ぎ去っていきます。1年はあっという間。気付けば5年、10年と時は流れる。そして私たち人間は

そして私たち人間はいつ死ぬか分からない。今日眠って明日起きられる保証はどこにもない。だからこそ、ただ単調に流れる今この時を全身全霊を込めて生き抜きたい、一つ一つの行動に自分の全てを懸けて生きていきたい、と。だからこそ笑って死ぬ。だからこそ周りの人が泣いてくれる。だからこそ愛されるひとになれる。そしてそうした生き方をするのに遅いことはありません。「十年後にはきっと、せめて十年でいいからもどってやり直したいと思っているのだから今やり直せよ。未来を。十年後か、二十年後か、五十年後からもどってきたんだよ」

最後の時笑っていられるように、今を精一杯生きる。未来をやり直すために、今まさに未来の自分がここにいてやり直している。『日々一懸命』突き進む人になるために、今日も精一杯いい人生を送ろうと思います。

次回FLS例会は11月11日(木)、今年最後の例会は12月8日(水)忘年会しますので楽しみに!

参出口の『気合だ!』
『人材育成』

私は船井総研に中途入社して丸6年が過ぎました。リーダーや他の先輩方の仕事を手伝う下積みを経て、今では自分で仕事を創ってお客様を持たせていただいています。一緒に仕事をする後輩を育てたり仕事を教えることはとても難しいものです。
自分が下積み時代に育ててもらったやり方や仕事の教え方をそのまま受け売りで実行しても、今の若い世代には通用しません。

5年も経てば時代(世代)は大きく変わってしまいます。ITバブル崩壊で就職氷河期と言われる厳しい時代に就職活動をし、バブル全盛期に就職した方々が役職者として指導に当たる時代に新卒者として入社した私たちと、ゆとり教育を受けリーマンショック以前の比較的景気の良い時期に就職した若者とは、育った家庭環境も学校の教育環境も就職観も全く違います。特にこれから数年は、

大学を出ても就職できなかったり、一度就職したけどすぐに辞めてしまった若者など、まだまだゆとり教育のマイナス要素を引きずった『使いにくい人材』が大量に溢れてくる時代です。そんな中でも企業として成長していくには人を採用して育てていかなければなりません。
まずは『採った人材を今期強く、手塩に掛けて育てる親のような覚悟』が必要です。

まずは『採った人材を今期強く、手塩に掛けて育てる親のような覚悟』が必要です。これがなければ『どいつもこいつも…』、『こんなはずでは…』と



手塩に掛けて育てている家庭菜園の野菜

ということになってしまいます。人材育成にも時流適応が必要です。

四堂谷の『今月のビッグリ!』
『健康と加湿器』

こんにちは、堂谷香菜子です。私、このたび加湿器を購入しました。その名も「shizuku」(雫)です。(アロマオイルが使えます)寒くなってきて、空気も乾燥してきました。風邪のウィルスは、乾燥した空気の中にいると、元気になるそう



です。この加湿器で冬の風邪対策はバッチリ! ちなみに、体感温度も上がるので、エコですね。この冬は寒さが厳しそうです。みなさまも対策はお早めに!!